



カタリスト(Catalyst*)専用の
体外診断用医薬品の添付文書
は下記製品名をクリックして
ご覧ください



クリップ

[カタリスト Chem 17 クリップ](#)

14測定項目、3演算項目(GLOB、ALB/GLOB、BUN/CREA); アミラーゼとリパーゼを含む包括的な測定ができるスライドセット。犬用に最適なパネルです。

[カタリスト Chem 15 クリップ](#)

12測定項目、3演算項目(GLOB、ALB/GLOB、BUN/CREA); 肝機能評価に有用なGGTを含む、包括的な測定ができるスライドセット。猫の評価に最適です。

[カタリスト Chem 10 クリップ](#)

7測定項目、3演算項目(GLOB、ALB/GLOB、BUN/CREA); CBC、電解質、その他測定項目を組み合わせ、基本的測定項目にフォーカスしたスライドセット

[カタリスト Lyte 4 クリップ](#)

3測定項目、1演算項目(Na^+/K^+); 単独測定でも、他のスライドを追加しての同時測定も可能

単項目スライド

カタリスト ALB	カタリスト Ca	カタリスト GGT	カタリスト PHOS	カタリスト トータル T4
カタリスト ALKP	カタリスト CHOL	カタリスト GLU	カタリスト SDMA	カタリスト UPC
カタリスト ALT	カタリスト CK	カタリスト LDH	カタリスト TBA	カタリスト URIC
カタリスト AMYL	カタリスト CREA	カタリスト LIPA	カタリスト TBIL	
カタリスト AST	カタリスト CRP	カタリスト Mg	カタリスト TP	
カタリスト BUN	カタリスト FRU	カタリスト NH_3	カタリスト TRIG	

シリーズ名：カタリスト
カタリスト ALB
(Catalyst* ALB)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる（最大 5 回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
プロモクレゾールグリーン

【使用目的】

犬、猫の血中アルブミン濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は 5 分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト ALKP
(Catalyst* ALKP)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
 - p-ニトロフェニルリン酸
 - 2-アミノ-2-メチル-1-プロパノール
 - 硫酸マグネシウム

【使用目的】

犬、猫の血中アルカリフォスファターゼ活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
 - IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
 - IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
 - 犬、猫の全血、血清又は血漿
 - 検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
 - 測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。

- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 著しい黄疸が見られる検体/高ビリルビン血症の検体は、ALKPの測定値を減少させることがある。
- 9) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
 - 8℃以下で保存
- 2) 使用期限
 - 外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト ALT
(Catalyst* ALT)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関連する成分
乳酸脱水素酵素
L-アラニン
ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド還元型
ピリドキサル-5-リン酸ナトリウム
 α -ケトグルタル酸ナトリウム

【使用目的】

犬、猫の血中アラニンアミノトランスフェラーゼ活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。

- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8°C以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト AMYL
(Catalyst* AMYL)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に参与する成分
着色アミロペクチン
モーダント

【使用目的】

犬、猫の血中アミラーゼ活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト AST
(Catalyst* AST)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に参与する成分
アスパラギン酸ナトリウム
 α -ケトグルタル酸ナトリウム
ピリドキサル-5-リン酸ナトリウム
無水リン酸水素二ナトリウム
ロイコ染料
ピルビン酸オキシダーゼ
ペルオキシダーゼ
オキザロ酢酸脱炭酸酵素

【使用目的】

犬、猫の血中アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。

- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる。（最大 5 回まで冷凍庫に再保管が可能）
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト BUN
(Catalyst* BUN)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
ウレアーゼ
N-プロピル-4-(2,6-ジニトロ-4-クロロベンジル)-キノロニウムエタンサルホン酸

【使用目的】

犬、猫の血中尿素窒素濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。

- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト

カタリスト Ca

(Catalyst* Ca)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
アルセナソⅢ
モーダント

【使用目的】

犬、猫の血中カルシウム濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。

- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる（最大 5 回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト CHOL
(Catalyst* CHOL)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
コレステロールオキシダーゼ
コレステロールエステラーゼ
ペルオキシダーゼ
ロイコ染料

【使用目的】

犬、猫の血中コレステロール濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト CK
(Catalyst* CK)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
L- α -グリセロリン酸オキシダーゼ
アスコルビン酸オキシダーゼ
グリセロールキナーゼ
クレアチンリン酸
N-アセチルシステイン
酢酸マグネシウム
グリセリン
ロイコ染料
アデノシン二リン酸
ペルオキシダーゼ

【使用目的】

犬、猫の血中クレアチンキナーゼ活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。

- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト CREA
(Catalyst* CREA)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
クレアチニンアミドヒドロラーゼ
クレアチンアミジノヒドロラーゼ
サルコシンオキシダーゼ
ペルオキシダーゼ
ロイコ染料

【使用目的】

犬、猫の血中クレアチニン濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。

- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる（最大 5 回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト CRP
(Catalyst* CRP)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
マウス抗CRP IgGモノクローナル抗体
マウス抗CRP IgGモノクローナル抗体、金コロイド

【使用目的】

犬の血中C反応性蛋白濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリスト Dxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
2～8℃で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

6テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト FRU
(Catalyst* FRU)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
ニトロブルーテトラゾリウムクロリド

【使用目的】

犬、猫の血中フルクトサミン濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 測定の際、検体は希釈しないこと。
- 5) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 6) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。

- 7) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 8) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる。（最大 5 回まで冷凍庫に再保管が可能）
- 9) 著しい溶血検体又は著しい黄疸が見られる検体/ビリルビン血検体は、FRU の測定値に影響を及ぼす。
- 10) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

6テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト GGT
(Catalyst* GGT)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に参与する成分
グリシルグリシン
L-γ-グルタミル-p-ニトロアニリド

【使用目的】

犬、猫の血中ガンマ-グルタミルトランスフェラーゼ活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。

- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- 9) 犬、猫の正常検体に含まれるガンマ-グルタミルトランスフェラーゼ (GGT) は極めて低く、正常範囲内の検体を測定する場合、その値は測定範囲の下限であり、値にばらつきが生じることがある。GGTが上昇するにつれて値のばらつきは減少するため、GGTが高値を示す検体においては、GGTは精度よく測定することができる。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト GLU
(Catalyst* GLU)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
グルコースオキシダーゼ
ペルオキシダーゼ
1,7-ジヒドロキシナフタレン
4-アミノアンチピリン

【使用目的】

犬、猫の血中グルコース濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。

- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト LDH
(Catalyst* LDH)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド還元型
ピルビン酸ナトリウム

【使用目的】

犬、猫の血中乳酸脱水素酵素活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト

カタリスト LIPA

(Catalyst* LIPA)

【一般的注意】

- 定められた使用方法を厳守すること。
- 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
ジアセチナーゼ
グリセロールキナーゼ
L- α -グリセロリン酸オキシダーゼ
ペルオキシダーゼ
コリパーゼ
アデノシン三リン酸
塩化マグネシウム
1-オレオイル-2,3-ジアセチルグリセロール
ロイコ染料

【使用目的】

犬、猫の血中リパーゼ活性の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリスト Dxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 測定には、専用の分析装置を用いること。
- アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 著しい脂血症検体は、LIPAの測定値を上昇させることがある。
- 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 貯蔵方法
-18℃以下で保存

- 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト Mg
(Catalyst* Mg)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
1,2-ビス(o-アミノフェノキシ)エタン-N, N, N', N' -四酢酸ナトリウム
1,5-ビス(2-ヒドロキシ-3,5-ジクロロフェニル)-3-シアノフォルマザン

【使用目的】

犬、猫の血中マグネシウム濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。

- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存

- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト NH₃
(Catalyst* NH₃)

【一般的注意】

- 定められた使用方法を厳守すること。
- 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
プロモフェノールブルー

【使用目的】

犬、猫の血中アンモニア濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリスト Dxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 測定には、専用の分析装置を用いること。
- アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 測定の際、検体は希釈しないこと。
- 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 血清検体の使用は避けること。

- アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト PHOS
(Catalyst* PHOS)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
p-メチルアミノフェノール硫酸
モリブデン酸アンモニウム

【使用目的】

犬、猫の血中無機リン濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8°C以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

動物用医薬品

体外診断用医薬品

この添付文書をよく読んでから使用して下さい。

カタリスト SDMA (Catalyst* SDMA)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
アソレッド消光剤標識抗SDMA抗体液
フルオレセイン標識SDMA液

【使用目的】

犬、猫の血中対称性ジメチルアルギニン濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリストOne (Catalyst One*)または
IDEXX カタリストDx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOne又はIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト(Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 測定の際、検体は希釈しないこと。
- 5) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 6) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 7) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 8) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる。（最大 5 回まで冷蔵庫に再保管が可能）
- 9) 著しい黄疸を伴う場合、測定値に影響を与える可能性がある。
- 10) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 直射日光又は高温は品質に影響を与えるので避けること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

カタリスト TBA (Catalyst* TBA)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。
- 8) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる。（最大 5 回まで冷蔵庫に再保管が可能）
- 9) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
3 α -ヒドロキシステロイドデヒドロゲナーゼ
シアホラーゼ
酸化型ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド
メチルチアゾリルジフェニルテトラゾリウム

【使用目的】

犬、猫の血中総胆汁酸（TBA）濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリストOne (Catalyst One*)または
IDEXX カタリストDx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清又は血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOne 又はIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の袋の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 測定の際、検体は希釈しないこと。
- 5) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 6) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 7) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 直射日光、高温、凍結及び多湿は品質に影響を与えるので避けること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
2-8°Cで保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

6テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト TBIL
(Catalyst* TBIL)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
ダイフィリン
4-(N-カルボキシメチルスルファミル)-ベンゼンジアゾニウムヘキサフルオロリン酸
モーダント

【使用目的】

犬、猫の血中総ビリルビン濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- 9) 犬、猫の正常検体に含まれる総ビリルビンは微量であり、正常範囲内の検体を測定する場合、その値は測定範囲の下限であり、値にばらつきが生じることがある。総ビリルビンが上昇するにつれて値のばらつきは減少するため、総ビリルビンが高値を示す検体においては、総ビリルビンは精度よく測定することができる。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト TP
(Catalyst* TP)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
硫酸銅
酒石酸
水酸化リチウム

【使用目的】

犬、猫の血中総蛋白濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリスト Dxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
8℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト TRIG
(Catalyst* TRIG)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
 - リパーゼ
 - ペルオキシダーゼ
 - アスコルビン酸オキシダーゼ
 - グリセロールキナーゼ
 - L- α -グリセロリン酸オキシダーゼ
 - ロイコ染料
 - アデノシン三リン酸
 - 塩化マグネシウム

【使用目的】

犬、猫の血中トリグリセライド濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
 - IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
 - IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
 - 犬、猫の全血、血清、血漿
 - 検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
 - 測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。

- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫/冷凍後に再保管が可能）。
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
 - 8℃以下で保存
- 2) 使用期限
 - 外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト トータルT4
(Catalyst* Total T₄)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に関与する成分
トリヨードサイロニン
HRPO 標識抗 SDMA IgG マウスモノクローナル抗体、HRPO 標識抗 T4 IgG マウスモノクローナル抗体、8-アニリノナフタレン-1-スルホン酸、サリチル酸
3,3',5,5' テトラメチルベンジジン

【使用目的】

犬、猫の血中サイロキシン濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリストOneまたはIDEXX カタリストDxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 測定の際、検体は希釈しないこと。
- 5) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 6) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 7) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 8) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷蔵庫に再保管が可能）。
- 9) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
2~8℃で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト UPC
(Catalyst* UPC)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【構成製品・演算項目】

構成試薬（2スライド）
UCRE スライド
UPRO スライド

演算項目（1項目）
UPRO/UCRE

【形状・構造等（キットの構成）】

- ・反応系に関する成分

構成試薬	反応系に関する成分
UCRE スライド	クレアチニンアミドヒドロラーゼ
	クレアチンアミジノヒドロラーゼ
	サルコシンオキシダーゼ
	ペルオキシダーゼ
	アスコルビン酸オキシダーゼ
	ロイコ染料
UPRO スライド	ピロカテコールバイオレット染料
	モリブデン酸アンモニウム
	シュウ酸カリウム

【使用目的】

犬、猫の尿蛋白/クレアチニン比の測定

【使用方法（操作方法）】

- ・使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- ・使用検体
犬、猫の尿
- ・測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 希釈する場合にはカタリストUPC専用希釈液を使用すること。
- 5) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 6) 血色素尿は、UPCの測定値に影響を及ぼすことがあるため、使用しないこと。
- 7) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
(カタリストUPC専用希釈液:
室温:18~25℃で保存)

- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

6テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト URIC
(Catalyst* URIC)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【形状・構造等（キットの構成）】

- 反応系に關与する成分
 - ウリカーゼ
 - ペルオキシダーゼ
 - ロイコ染料
 - アスコルビン酸オキシダーゼ

【使用目的】

犬、猫の血中尿酸濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
 - IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または
 - IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
 - 犬、猫の全血、血清又は血漿
 - 検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
 - 測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適量をカタリスト ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する時、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。

- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長 8 時間までは室温に放置することができる。（最大 5 回まで冷蔵庫/冷凍庫に再保管が可能）
- 8) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
 - 8℃以下で保存
- 2) 使用期限
 - 外箱に記載

【包装単位】

12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト Chem 10 クリップ
 (Catalyst* Chem 10 CLIP)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【構成製品・演算項目】

構成製品名 (7スライド)
カタリスト ALB
カタリスト ALKP
カタリスト ALT
カタリスト BUN
カタリスト CREA
カタリスト GLU
カタリスト TP

演算項目 (3項目)
GLOB
ALB/GLOB
BUN/CREA

【形状・構造等（キットの構成）】

・反応系に関する成分

構成製品	反応系に関する成分
カタリスト ALB	プロモクレゾールグリーン
カタリスト ALKP	p-ニトロフェニルリン酸 2-アミノ-2-メチル-1-プロパノール 硫酸マグネシウム
カタリスト ALT	乳酸脱水素酵素 L-アラニン ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド還元型 ピリドキサール-5-リン酸ナトリウム α -ケトグルタル酸ナトリウム
カタリスト BUN	ウレアーゼ N-プロピル-4-(2,6-ジニトロ-4-クロロベンジル)-キノロニウムエタンスルホン酸
カタリスト CREA	クレアチンアミドヒドラーゼ クレアチンアミノヒドラーゼ サルコシンオキシダーゼ ペルオキシダーゼ ロイコ染料

・反応系に関する成分（続き）

構成製品	反応系に関する成分
カタリスト GLU	グルコースオキシダーゼ ペルオキシダーゼ 1,7-ジヒドロキシナフタレン 4-アミノアンチピリン
カタリスト TP	硫酸銅 酒石酸 水酸化リチウム

【使用目的】

構成製品	使用目的
カタリスト ALB	犬、猫の血中アルブミン濃度の測定
カタリスト ALKP	犬、猫の血中アルカリフォスファターゼ活性の測定
カタリスト ALT	犬、猫の血中アラニンアミノトランスフェラーゼ活性の測定
カタリスト BUN	犬、猫の血中尿素窒素濃度の測定
カタリスト CREA	犬、猫の血中クレアチニン濃度の測定
カタリスト GLU	犬、猫の血中グルコース濃度の測定
カタリスト TP	犬、猫の血中総蛋白濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- ・使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*) または IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- ・使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト One または IDEXX カタリスト Dx の付属品であるカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- ・測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 著しい黄疸が見られる検体/高ビリルビン血症の検体は、ALKPの測定値を減少させることがある。
- 9) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

10項目 12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト Chem 15 クリップ
 (Catalyst* Chem 15 CLIP)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【構成製品・演算項目】

構成製品名(12スライド)
カタリスト ALB
カタリスト ALKP
カタリスト ALT
カタリスト BUN
カタリスト Ca
カタリスト CHOL
カタリスト CREA
カタリスト GGT
カタリスト GLU
カタリスト PHOS
カタリスト TBIL
カタリスト TP

演算項目 (3項目)
GLOB
ALB/GLOB
BUN/CREA

【形状・構造等（キットの構成）】

・反応系に関連する成分

構成製品	反応系に関連する成分
カタリスト ALB	プロモクレゾールグリーン
カタリスト ALKP	p-ニトロフェニルリン酸
	2-アミノ-2-メチル-1-プロパノール
	硫酸マグネシウム
カタリスト ALT	乳酸脱水素酵素
	L-アラニン
	ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド還元型
	ピリドキサル-5-リン酸ナトリウム
	α-ケトグルタル酸ナトリウム
カタリスト BUN	ウレアーゼ
カタリスト Ca	N-プロピル-4-(2,6-ジニトロ-4-クロロベンジル)-キノロニウムエタンスルホン酸
カタリスト TP	アルセナゾⅢ
	モーダント

・反応系に関連する成分（続き）

構成製品	反応系に関連する成分
カタリスト CHOL	コレステロールオキシダーゼ
	コレステロールエステラーゼ
	ペルオキシダーゼ
	ロイコ染料
カタリスト CREA	クレアチニンアミドヒドロラーゼ
	クレアチンアミノヒドロラーゼ
	サルコシンオキシダーゼ
	ペルオキシダーゼ
	ロイコ染料
カタリスト GGT	グリシルグリシン
	L-γ-グルタミル-p-ニトロアニリド
カタリスト GLU	グルコースオキシダーゼ
	ペルオキシダーゼ
	1,7-ジヒドロキシナフタレン
	4-アミノアンチピリン
カタリスト PHOS	p-メチルアミノフェノール硫酸
	モリブデン酸アンモニウム
カタリスト TBIL	ダイフィリン
	4-(N-カルボキシメチルスルファミル)-ベンゼンジアゾニウムヘキサフルオロリン酸
	モーダント
	硫酸銅
カタリスト TP	酒石酸
	水酸化リチウム

【使用目的】

構成製品	使用目的
カタリスト ALB	犬、猫の血中アルブミン濃度の測定
カタリスト ALKP	犬、猫の血中アルカリフォスファターゼ活性の測定
カタリスト ALT	犬、猫の血中アラニンアミノトランスフェラーゼ活性の測定
カタリスト BUN	犬、猫の血中尿素窒素濃度の測定
カタリスト Ca	犬、猫の血中カルシウム濃度の測定
カタリスト CHOL	犬、猫の血中コレステロール濃度の測定
カタリスト CREA	犬、猫の血中クレアチニン濃度の測定
カタリスト GGT	犬、猫の血中ガンマ-グルタミルトランスフェラーゼ活性の測定
カタリスト GLU	犬、猫の血中グルコース濃度の測定
カタリスト PHOS	犬、猫の血中無機リン濃度の測定
カタリスト TBIL	犬、猫の血中総ビリルビン濃度の測定
カタリスト TP	犬、猫の血中総蛋白濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリスト Dxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適量をカタリスト (Catalyst*) ヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。

- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 著しい黄疸が見られる検体/高ビリルビン血症の検体は、ALKPの測定値を減少させることがある。
- 9) 犬、猫の正常検体に含まれるガンマ-グルタミルトランスフェラーゼ (GGT) は極めて低く、正常範囲内の検体を測定する場合、その値は測定範囲の下限であり、値にばらつきが生じることがある。GGTが上昇するにつれて値のばらつきは減少するため、GGTが高値を示す検体においては、GGTは精度よく測定することができる。
- 10) 犬、猫の正常検体に含まれる総ビリルビンは微量であり、正常範囲内の検体を測定する場合、その値は測定範囲の下限であり、値にばらつきが生じることがある。総ビリルビンが上昇するにつれて値のばらつきは減少するため、総ビリルビンが高値を示す検体においては、総ビリルビンは精度よく測定することができる。
- 11) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

15項目 12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト Chem 17 クリップ
 (Catalyst* Chem 17 CLIP)

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 3) 使用する分析装置の添付文書及び取扱説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

・反応系に関連する成分（続き）

【構成製品・演算項目】

構成製品 (14スライド)
カタリスト ALB
カタリスト ALKP
カタリスト ALT
カタリスト AMYL
カタリスト BUN
カタリスト Ca
カタリスト CHOL
カタリスト CREA
カタリスト GGT
カタリスト GLU
カタリスト LIPA
カタリスト PHOS
カタリスト TBIL
カタリスト TP

演算項目 (3項目)
GLOB
ALB/GLOB
BUN/CREA

【形状・構造等（キットの構成）】

・反応系に関連する成分

構成製品	反応系に関連する成分
カタリスト ALB	プロモクレゾールグリーン
カタリスト ALKP	p-ニトロフェニルリン酸
	2-アミノ-2-メチル-1-プロパノール
	硫酸マグネシウム
カタリスト ALT	乳酸脱水素酵素
	L-アラニン
	ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド還元型
	ピリドキサール-5-リン酸ナトリウム
	α-ケトグルタル酸ナトリウム
カタリスト AMYL	着色アミロペクチン
	モーダント
カタリスト BUN	ウレアーゼ
	N-プロピル-4-(2,6-ジニトロ-4-クロロベンジル)-キノロニウムエタンスルホン酸

構成製品	反応系に関連する成分
カタリスト Ca	アルセナソⅢ モーダント
カタリスト CHOL	コレステロールオキシダーゼ
	コレステロールエステラーゼ
	ペルオキシダーゼ ロイコ染料
カタリスト CREA	クレアチニンアミドヒドロラーゼ
	クレアチンアミノヒドロラーゼ
	サルコシンオキシダーゼ
	ペルオキシダーゼ ロイコ染料
カタリスト GGT	グリシルグリシン
	L-γ-グルタミル-p-ニトロアニリド
カタリスト GLU	グルコースオキシダーゼ
	ペルオキシダーゼ
	1,7-ジヒドロキシナフタレン
	4-アミノアンチピリン
カタリスト LIPA	ジアセチナーゼ
	グリセロールキナーゼ
	L-α-グリセリン酸オキシダーゼ
	ペルオキシダーゼ
	コリパーゼ
	アデノシン三リン酸
	塩化マグネシウム
	1-オレオイル-2,3-ジアセチルグリセロール
	ロイコ染料
	カタリス PHOS
カタリスト TBIL	ダイフィリン
	4-(N-カルボキシメチルスルファミル)-ベンゼンジアソニウムヘキサフルオロリン酸
	モーダント
カタリスト TP	硫酸銅
	酒石酸
	水酸化リチウム

【使用目的】

構成製品	使用目的
カタリスト ALB	犬、猫の血中アルブミン濃度の測定
カタリスト ALKP	犬、猫の血中アルカリフォスファターゼ活性の測定
カタリスト ALT	犬、猫の血中アラニンアミノトランスフェラーゼ活性の測定
カタリスト AMYL	犬、猫の血中アミラーゼ活性の測定
カタリスト BUN	犬、猫の血中尿素窒素濃度の測定
カタリスト Ca	犬、猫の血中カルシウム濃度の測定
カタリスト CHOL	犬、猫の血中コレステロール濃度の測定
カタリスト CREA	犬、猫の血中クレアチニン濃度の測定
カタリスト GGT	犬、猫の血中ガンマーグルタミルトランスフェラーゼ活性の測定
カタリスト GLU	犬、猫の血中グルコース濃度の測定
カタリスト LIPA	犬、猫の血中リパーゼ活性の測定
カタリスト PHOS	犬、猫の血中無機リン濃度の測定
カタリスト TBIL	犬、猫の血中総ビリルビン濃度の測定
カタリスト TP	犬、猫の血中総蛋白濃度の測定

【使用方法（操作方法）】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリスト Dxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。
- 測定の手順
測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 1) 測定には、専用の分析装置を用いること。
- 2) アルミ箔の開封後は5分以内に使用すること。
- 3) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 4) 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。

- 5) 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 6) 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- 7) アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 8) 著しい黄疸が見られる検体/高ビリルビン血症の検体は、ALKPの測定値を減少させることがある。
- 9) 犬、猫の正常検体に含まれるガンマーグルタミルトランスフェラーゼ（GGT）は極めて低く、正常範囲内の検体を測定する場合、その値は測定範囲の下限であり、値にばらつきが生じることがある。GGTが上昇するにつれて値のばらつきは減少するため、GGTが高値を示す検体においては、GGTは精度よく測定することができる。
- 10) 著しい脂血症検体は、LIPAの測定値を上昇させることがある。
- 11) 犬、猫の正常検体に含まれる総ビリルビンは微量であり、正常範囲内の検体を測定する場合、その値は測定範囲の下限であり、値にばらつきが生じることがある。総ビリルビンが上昇するにつれて値のばらつきは減少するため、総ビリルビンが高値を示す検体においては、総ビリルビンは精度よく測定することができる。
- 12) 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 1) 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 2) 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

17項目 12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)

シリーズ名：カタリスト
カタリスト Lyte4 クリップ
(Catalyst* Lyte4 CLIP)

【一般的注意】

- 定められた使用方法を厳守すること。
- 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。
- 使用する分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を必ず参照すること。

【構成製品・演算項目】

構成製品名(3スライド)
カタリスト Na ⁺
カタリスト K ⁺
カタリスト Cl ⁻

演算項目(1項目)
Na ⁺ /K ⁺

【形状・構造等(キットの構成)】

- 反応系に関与する成分

構成製品	反応系に関与する成分
カタリスト Na ⁺	{[アザ-15-クラウン(メトキシ)フェニルエチルアミノ]ナフタルイミジルメチル}安息香酸
カタリスト K ⁺	{[ビス(メチルベンゾ)トリアザクリブタン(メトキシエトキシ)フェニルエチルアミノ]ナフタルイミジルメチル}安息香酸
カタリスト Cl ⁻	ビス-N-メチルアクリジニウム硝酸塩

【使用目的】

構成製品	使用目的
カタリスト Na ⁺	犬、猫の血中ナトリウムイオン濃度の測定
カタリスト K ⁺	犬、猫の血中カリウムイオン濃度の測定
カタリスト Cl ⁻	犬、猫の血中クロールイオン濃度の測定

【使用方法(操作方法)】

- 使用する測定装置
IDEXX カタリスト One (Catalyst One*)または
IDEXX カタリスト Dx (Catalyst Dx*)
- 使用検体
犬、猫の全血、血清、血漿
検体として全血を用いる場合、IDEXX カタリスト OneまたはIDEXX カタリスト Dxの付属品であるカタリスト (Catalyst*)ヘパリンリチウム全血セパレーターを用いること。

• 測定の手順

測定には、専用の分析装置の添付文書及び取扱い説明書（操作ガイド）を参照すること。

【測定結果の判定法】

検査結果に表示されている基準値及びコメントを参照すること。

【取扱い上の注意】

- 測定には、専用の分析装置を用いること。
- アルミ箔の開封後は2分以内に使用すること。
- 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- 測定の際、検体は希釈しないこと。
- 未処理の全血を用いる場合、採血後すぐに適切な量をカタリストヘパリンリチウム全血セパレーターへ分注すること。
- 血漿を採取する場合、抗凝固剤としてヘパリンリチウムを用い、遠心分離すること。
- 血清検体を用いる場合、凝固させた後、遠心分離すること。
- アルミ箔の袋に入った状態であれば、最長8時間までは室温に放置することができる（最大5回まで冷凍庫に再保管が可能）。
- 測定に使用した検体・試薬などは、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 製品の品質に影響を与えるおそれがあるので、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。

【貯蔵方法・使用期限】

- 貯蔵方法
-18℃以下で保存
- 使用期限
外箱に記載

【包装単位】

4項目12テスト/箱

【問い合わせ先・製造販売元】

アイデックスラボラトリーズ株式会社
テクニカルサポート 0120-71-4921
(自動音声案内1番)